

平成28年3月9日

## 組織体制の見直しについて

北海道新幹線開業に伴い、計画部門の新幹線組織体制を見直します。また、地方交通線対応の組織を新たに設置します。

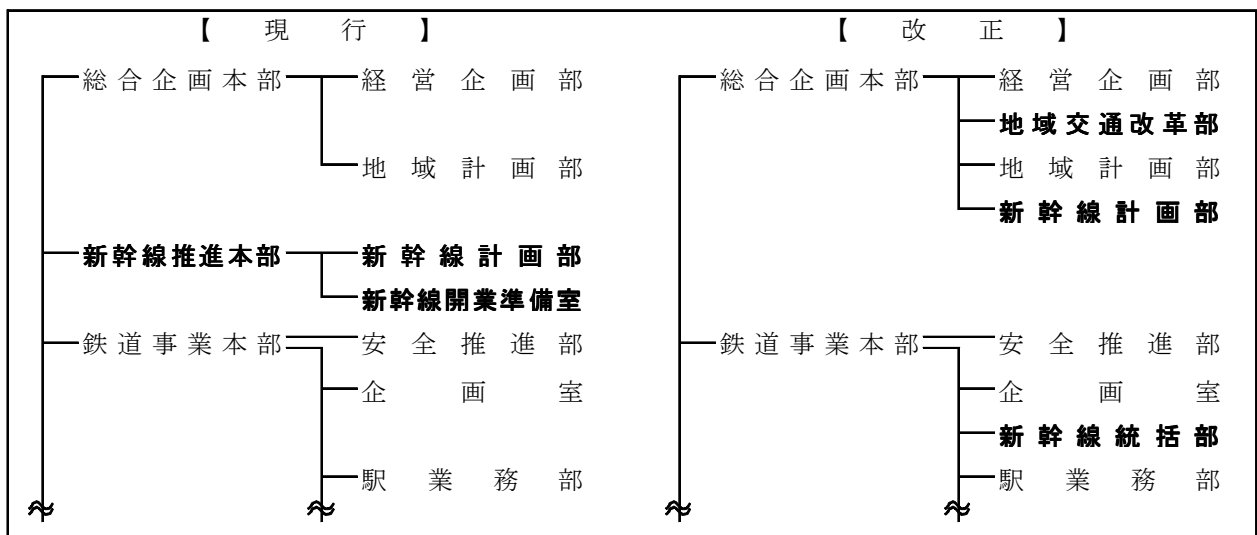
### 1 計画部門の新幹線組織体制の見直し

日々の新幹線の運行で生じる問題等へ迅速に対応するため、鉄道事業本部内に「新幹線統括部」を設置し、新幹線業務を系統横断的に管理し、各部に対し対策の検討・実施を指示できる体制とします。また、「新幹線推進本部」及び「新幹線開業準備室」は、開業準備の役割を終えたことから廃止し、「新幹線計画部」については、総合企画本部へ移管します。

### 2 地方交通線対応の組織の設置

北海道が主催している地域公共交通検討会議において、当社の線区別収支状況、極端にご利用の少ない駅、経過年数の進んだ構造物の状況等について公表したところでありますが、今後は、線区別により丁寧な説明を関係自治体に行っていくため、総合企画本部内に当該業務の中核を担う「地域交通改革部」を設置します。あわせて、本社と連携して関係自治体との各種打合せ等を担う支社長直属の専任部長（線区改善）を釧路支社と旭川支社に配置します。

#### ※ 組織体制



### 3 実施日

- ・ 計画部門の新幹線組織体制の見直し 平成28年3月26日（土）
- ・ 地方交通線対応の組織の設置 平成28年4月1日（金）